

京都総評



京都地方労働組合総評議会：発行

第 257 号

発行所
京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階
京都地方労働組合総評議会（京都総評）
電話 075 (801) 2308 FAX 075 (812) 4149
E-mail sohyo@labor.or.jp URL http://www.labor.or.jp/sohyo/
〈発行責任者〉 梶川 憲 〈編集責任者〉 吉岡 勝

京都労働相談センター
電話 0120-378-060 E-mail scent@labor.or.jp

主な日程

7月19日(月) 12:20 御射山公園
最賃デモ・労働局署名提出行動
7月23日(金・祝)・24日(土) 9:30~16:30
教育文化センター
第41回
平和のための京都の戦争展

コロナ禍からいのちと暮らしを守るたたかいに 全力をあげよう



幹事会后、堀川通でアピール

7月4日、ルビノ京都堀川で2020年度第1回幹事会を開催。単産・地区労働選出の幹事と役員など、61人が参加しました。5月に開催を予定していましたが、緊急事態宣言中で2度の延期を経て行いました。
幹事会では、9月の定期大会に向けた「当面の取り組み方針」を全会一致で採択・決定するとともに、大会で行う役員改選のための選挙管理委員の選出を行いました。また、特別決議を採択し幹事会の後、堀川通で「#五輪よりコロナ対策を」と宣伝を行いました。

最賃大幅引き上げへ、力の集中を

幹事会の冒頭、あいさ

「労働組合があればこそ
の思いを強くしている」
「二つは21春闘で、コ

求をかかげてたたかいてきた成果を得てきたこと」「もう一つは、首相の謝罪と救済法実現まで一気に突破した建設アスベストの最高裁勝利。労働組合の存在意義を示し、労働者のたたかいで政治を大きく動かした」とこの間のたたかいで示された労働組合の役割発揮を強調しました。

「賃上げ・底上げと政府による中小企業支援を、コロナ禍だからこそ求めた。いよいよせめぎ合い。労働局宛の最賃署名1万筆以上をめざし、署名を集めるために」と呼びかけました。そして、「国でも、京都府政や京都市政でも、

2020年度 第1回幹事会 当面の取り組み方針決める

最賃引き上げのたたかいに
・京都市・労働行政への要請行動などを行う、また、「五輪よりいのちが

コロナ禍からいのちと暮らしを守る

当面の取り組み方針の中心課題として「コロナ禍からいのちと暮らしを守るたたかい」を掲げ、コロナ禍の中で、暮らしの困窮・救済への連帯の取り組みを強化すること。労働組合の姿を見える化し、労働相談に結びつけることに京都市府

「要求は自粛しない」と意思統一し、全組合員参加で21春

要求かかげてたたかいて仲間を増やして

「要求は自粛しない」と意思統一し、全組合員参加で21春

年金減らすな！ 暮らせる年金を！ 年金裁判控訴人(原告)・支援者集会開く

えました。
弁護団・尾崎弁護士は、「年金は、憲法13条(幸福追求権)・25条(生存権)・29条(財産権)により保障され、年金受給者の生存権に直結する権利だ。その権利を侵害して年金を減額した平成24年改正法は憲法違反ではないかと主張している。控訴審では、『立法院に広い裁量がある』として裁判所が判断しないという立場を変えさせ、立法過程の問題を審査させるよう主張していく」と控訴審の重要性を強調しました。
今後、高裁に向けた署名や宣伝行動など多様な取り組みが提起されます。年金は、すべての世代の問題です。年金裁判に勝利し、安心して暮らせる年金制度・社会保障制度の実現へ、全力をあげましょう。

「全支部上げて春闘に取り組み、4支部でべア獲得。制度改善でも要求が実現(化学一般)などが発言されました。夏から秋にむけて、労



報告に聞きいる幹事会参加者

「菅首相はオリンピックを中止し、いのちと暮らしを守るためのコロナ対策に専念せよ」との特別決議をあげました。幹事会のあと、40人の参加でスタンディング行動を行い、堀川通を通行する車や通行人に「#五輪よりコロナ対策を」とアピール、医労連、自治労連、京教組、京都市職

華町の臨時職員で13人が組合加入、宇治の保育所労組が自治労連に加盟(自治労連)、「この労連」の5名で210枚のチラシを門前配布。非正規の仲間が組合加入(郵政ユニオン)、「一旦組合脱退した人が『やはり組合が必要』と組合に再加入(全国一般・生協労組)など組織拡大の経験が語られました。また、北上地区労・亀岡地

先日、乙訓地域の平和行進に参加しました。2年ぶりの行進は、コロナ禍の中でのとりくみのため、密を避けながら、コールなしでアピールグッズなどを活用して市民に訴える行進となりました。従来のシユプレヒコール型でない静かで整然とした行進は、逆に市民に「何の行進なの?」という関心を呼び、これまで以上に横断幕やプラカードに視線が集まり、アピールできていたように感じました。また、沿道では、手を振って激励してくれる人、途中から行進に加わる人、カンパを寄せてくれる人があり、何らかの形で核兵器廃絶に向けたアクションを表そうという思いが伝わってきました。これは、核兵器禁止条約が発効したことの影響が大きいのもかもしれません。長年にわたり被爆者と共に多くの人が積み重ねてきた願いが今世界を動かし、さらに運動を進めさせる大きな力となっていると感じた行進でした。行進の終点であるまわられた冷茶に元気をもらい、乙訓での平和のとりくみは、8月6日の「平和の鐘をつくつどい」、8月末の「平和のつどい」へと続いていきます。(TK)



「コロナだから仕方が無い？」を疑え!

労働をめぐる呪いの言葉の解き方

昨年はコロナ禍で開催できなかった働き方を見直す京都集会在、7月10日に2年ぶりに行われました。

集会では、法政大学教授の上西充子先生の講演とワークショップで「呪いの言葉の解き方」を学びました。また、基調報告のあと、3つの特別報告が行われました。上西先生の講演の概要を紹介します。



オンラインで講演する上西教授

STOP THE 働きすぎ! 働き方を見直す京都集会

上西充子さん(法政大学教授)が講演

「コロナ禍によって新たに生まれた葛藤」

感染リスクの中での「新しい日常」を過ごすことでストレスがたまる、環境が整わない中で慣れない在宅勤務や在宅学習、営業自粛やシフト削減など収入減、先行き不安などコロナ禍によって新たな葛藤が生まれています。そんな葛藤に向き合うとき、「みんな我慢してや」と医者に行けなかったがワクチンを打つてもらってやっと医者に行けるようになった。減るばかりの年金で苦労している」と答えてくれました。卓球部に所属する4人の短大生は「部活はできているが、対面授業がなくて悲しい。食料品や生理用品の提供はうれしい」と笑顔でまわっていました。

「嫌なら辞めれば良い」「コロナだから仕方が無い」などと思ってしまう。一方「一見もっともな言葉が、相手の思考の枠組みを縛り、心理的な葛藤の中に押し込め、問題のある状況を抱え込ませる」とつながります。こうした言葉が「呪いの言葉」です。使用者に「残業代を払ってほしい」と言ったら「嫌なら辞めれば良い」「呪いの言葉」と言われる。それに縛られると「生活があるから辞めるわけにはいかない」と相手の土俵に乗せられ、一人で抱え込んでしまうことになってしまいます。「辞めるわけにはいかない」を引き出し、主体的な行動を促す言葉と「湧き水の言葉」。「みずからの身体から湧き出てみずからの生き方を肯定する言葉、ポジティブな言葉やイメージが大切です。誰の、どんな言葉に自分はい

「呪いの言葉」に支配されないために、「呪いの言葉」とは対照的なイメージが大切です。誰の、どんな言葉に自分はい

各地でつづく食料支援の取り組み

中京区 123人の来場者が「助かる!」

中京東部で初の食料支援 6月27日、中京社保協・中京地区労など14団体が実行委員会を立ち上げ、中京東部で初となる食料支援＆なんでも相談会を開催し、123人が来場されました。



多くの参加者で会場はいっぱい

開会予定の2時間前も前から並ぶ人もあり、300kgのお米もみるみる来場者の手に届いていく。缶詰や生理用品などは途中で買い出しに走るほど好評。会場でのアンケートでは、2人の子供を連れて初めて参加された30代のシングルマザーは「パートで仕事の時間が減って収入が半分以下に。1年以上がんばってきたがもう限

北区 約2000人が来場! 食料品・日用品の提供と生活相談会

6月27日、紫野協立診療所

の駐車場を会場に北区の食料品・日用品の提供と生活相談会(北区食糧支援プロジェクト)を開催し、約2000人が来場、ボランティアスタッフ80人超、見学の他、全体で300人が集まりました。新型コロナウイルスの感染が収束しない下、4月の北区上地区労の常任幹事会で、コロナの感染拡大の下で困



行列ができるほど多くの方が来場

りの方を支援していただくのが印象的でした。

原発ゼロ社会へ! 新エネルギー論

宮津地労協 事務局長 藤原 節夫

わたしのオスス本

オスス本は広瀬隆著『原発ゼロ社会へ! 新エネルギー論』です。広瀬氏は、3・11福島原発事故が起こる前から『原子炉時限爆弾』で、地震による原発災害を予言。3・11以前も以後も多くの著書で原発批判を展開しています。3・11直後



書名: 原発ゼロ社会へ! 新エネルギー論
 出版社: 集英社 (集英社新書)
 著者名: 広瀬 隆
 定価: 760円+税

「置き去りにしない」活動と意思統一し、その後地域社協協などに結果している他団体にも呼びかけて実行委員会を結成してとりくみました。相談コーナーでは、一般62人・青年34人がアンケートに答えてくれ、「この一年お客さんのほとんど来なくなりましたのでもう廃業する」「飲食店」「ホテルで働いているが、休業が多く大変」など深刻な実態が多数寄せられました。「コロナで人と会うことが少なく、今日はたくさんの人と会えてよかった」と高齢の女性が嬉しそうに話していたのが印象的でした。



6/21 平和行進 (滋賀からの引継ぎ)

平和行進は、6月21日滋賀から引継ぎ、26日に奈良に引継がれました。引継ぎ式には80人、京都市役所までの行進には100人が参加。核兵器廃絶をアピールしました。



6月27日、円山音楽堂で行われた沖繩連帯集会上に260人が参加。集会後、京都市役所前までエイサーの踊りを先頭にパレードし、市民にアピールしました。



6/26 沖縄連帯集会